

テトラックPG〈河川緑化護岸ブロック工法〉

NETIS掲載終了
SK-980031-V

●特長

1.透水性に優れ、植物の根系が生育しやすい

RC部は植栽穴の保護、連結穴の強化を目的とし、PEC部は透水・通気性向上、根の成長、微生物の育成を目的としています。

2.対応勾配は、1:1.0～3.0程度です

3.根茎の伸長による、地盤との一体化が図れる

植栽により根茎が容易に背面内地山まで伸長し、その地域に合った自然を創出します。

4.植栽面積は、ブロック1個(1m²)当たり0.5m²です

■用途

- 1.河川低水護岸保護工
- 2.河川高水敷保護工
- 3.河川高水護岸保護工
- 4.道路法面工
- 5.河川多自然保護法工
- 6.景観池・湖沼・沼沢
- 7.碎石跡地緑化工
- 8.公園



■数量表

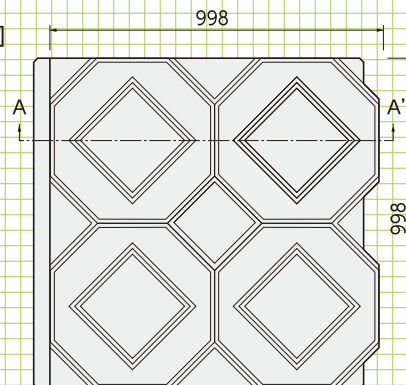
規格	Ⅱ型	Ⅲ型
外形寸法 (mm)	998×998×220	998×998×160
厚さ (mm)	220	160
ブロック体積 (m ³)	0.186	0.127
連続空隙率 (%)	18以上	18以上
参考質量 (kg)	344	235
設計基準強度 (N/mm ²)	18以上	18以上
客土 (m ³)	0.032	0.032

Ⅱ型



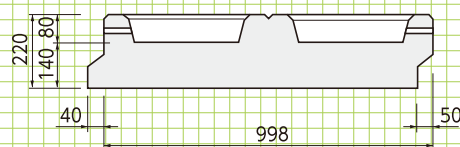
Ⅱ型・Ⅲ型

■平面図



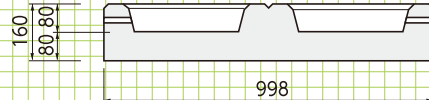
Ⅱ型 参考重量:344kg

■A-A'断面図(Ⅱ型)



Ⅲ型 参考重量:235kg

■A-A'断面図(Ⅲ型)



基本形状図

標準敷設図

